

自分らしく、その人らしく、生き生きと、あなたの“生きる”を支えます

第2アドナイ館だより

それでアブラハムはその所の名をアドナイ・エレと呼んだ。これにより、人々は今日もなお「主の山に備えあり」と言う。(創世記22:14)

グループ

2018年9月15日 第 111号

第2アドナイ館だより

発行 社会福祉法人 十字の園

発行責任者 施設長 鈴木 淳司

〒433-8105

浜松市北区三方原町3014-1 番地

電話 053-582-8181 (代表)

FAX 053-420-0456

e-mail atsushi-s@jyuji.or.jp



敬老の日 おめでとうございます！

夕暮れになっても
光がある

鈴木生二

「夕暮れになっても光がある」は十字にその初代理事長鈴木生二氏が理念として掲げた言葉です。

十字の園の始まりは、ドイツからディアコニッセ(奉仕女)の方々が、戦後復興のために来日し、聖隷の働きの中で「奉仕しなれ、その中の一人、ハニ・ウォルフさんの夢で与えられたミッションから始まりました。ハニ・ウォルフさんは、その頃、日本の気候に慣れず、大変疲れて浜川の小屋に休息に行きました。丁度台風の日で、夜中に大きな石が四十五も山から崩れ落ち、寝ていた小屋が斜めになり、四日間全然眠れませんでした。四日目に小屋を修理してもらったが、その時は治す力も歩く力も何もなくなっていました。布団の上に横になっただまま、神様、神様と祈り「神さま、私は、悪い何もできない人間です。どうして神さまは私を日本に送ってくださったのですか？もし私に何かする事があれば、教えてください」と祈り、疲れて寝てしまいました。

目が覚め前に夢を見ました。男の人が、一つの病室に入ってきたきれいな看護をしました。所がその人は、ベッドに寝ているおばあちゃんにはちっとも返事をしないのです。おばあちゃんは「だれも聞いてくれない」と言って泣いていました。私は可哀そうに思って、その部屋に入って聞きました。「おばあちゃんどうして泣いていらっやるの？」「だれも私の話を聞いてくれない」。私は、座って聞いてあげました。ここで目が覚めました。なぜ神さまが私にこういう夢を見せて下さったか考え、昨夜の強い祈りの後でしたから、私の使命は、孤独なお年寄りの話を聞いてあげるためでしょうと思いました。そして大変元氣になりました。この事で施設を作ることになり、祖国ドイツに戻って寄付を募り、そのお金で十字の園ができました。十字の園の理念は、皆さんが決して独りではない、孤独で打ちひしがれる夕暮れのような思いの中でも、神様が共にいて、希望である光を与えて下さることを信じ、皆様と一緒に歩んで行きたいと言う想いです。これからもその想いを大切にして歩んで行きたいと思えます。

8月 第2アドナイ館 歳時記

- 1日(水) 移動図書
- 2日(木) 職員勉強会
- 3日(金) 讚美歌の会
- 4日(土)



- 5日(日) 絵画教室
- 6日(月) 管理運営会議
- 7日(火) 茶道(馬場様)
ネット会議(2階)

- 8日(水) 買い物ツアー
- 9日(木) 書道教室
- 10日(金) かたりべの会
ネット会議(1階)
- 11日(土)
- 12日(日)
- 13日(月)
- 14日(火)
- 15日(水) 懐メロ
- 16日(木) ビューティーヘルパ-



- 17日(金) 讚美歌の会
- 18日(土)
- 19日(日) 絵画教室
子どもチャリティ教室
- 20日(月) 買い物ツアー
- 21日(火)
- 22日(水)
- 23日(木) 書道教室

- 24日(金) 聖書の会
- 25日(土)
- 26日(日)
- 27日(月) プンネ
- 28日(火)
- 29日(水) 晩夏の会
- 30日(木)
- 31日(金) リーダー会議



第2グループ夏の想いで

第2アドナイ館



あんき



のんき



第2アドナイ館苦情相談について

苦情受付時間	月~金曜日 8時~18時
苦情相談窓口	相談員 鈴木 敬二
苦情解決責任者	施設長 鈴木 淳司
御意見箱設置	各フロア・玄関ロビーに設置しています
前月のご意見・苦情の件数	苦情 0件 ご意見 1件(ご要望 0件)

9月(長月)の予定			
絵画教室	2・16日	書道教室	27日
お茶会	4日(馬場様)	讚美歌	7・21日
聖書の会	28日	美容室	20日
買い物ツアー	11・26日	防災訓練	26日
懐メロ	19日(早川様)	移動図書	5日
かたりべの会	8日	メガネ相談	19日

お誕生日おめでとうございます。(9月)
中村 和子様(81歳) 藤野 務様(91歳)
鈴木 フミ様(95歳)